

よ さ の

水・緑・空

笑顔が広がる 未来のまち



第40号

2016年

5月10日発行

議会だより

Yosano Town Council
Report



主な
記事

◎28年度当初予算質疑 4P
◎クローズアップ 11P
◎27年度一般会計補正予算 12P
◎一般質問(14人) 18P

第26回

全国椿サミット・与謝野大会

平成28年度当初予算

過去最大の予算化 1 3 4 億 1 千万円

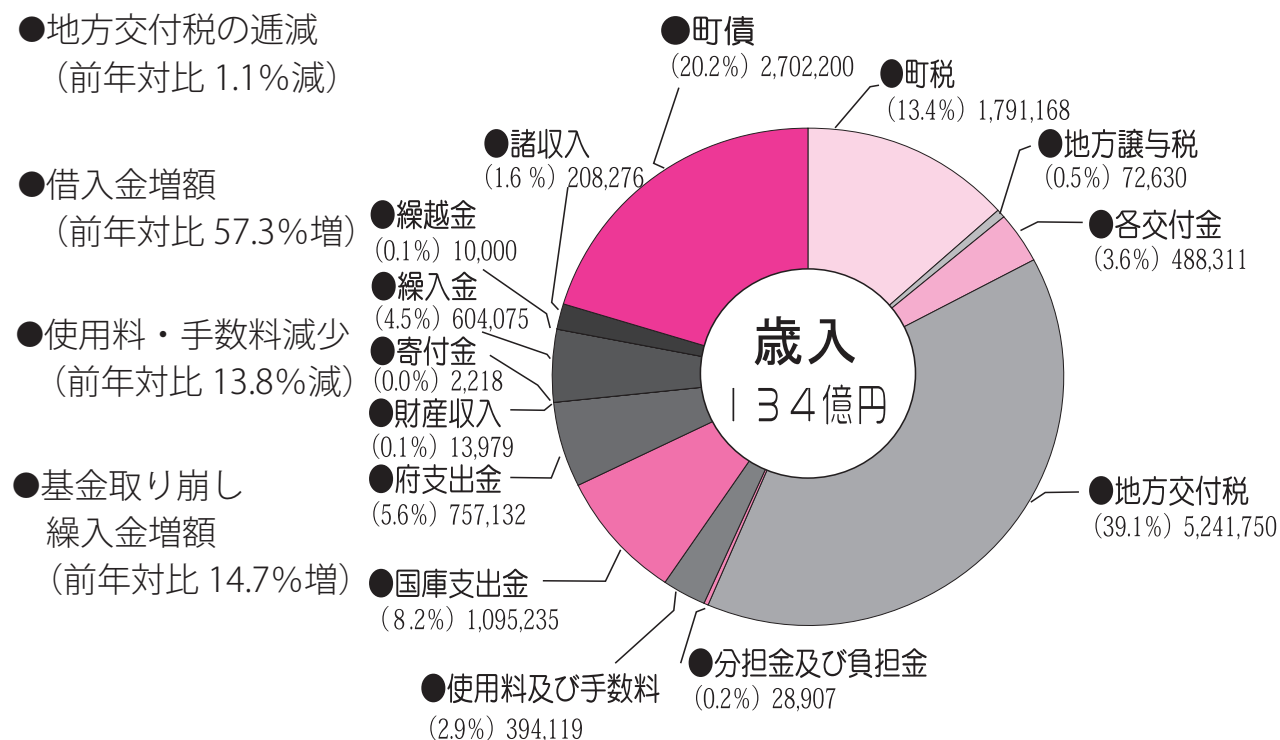
厳しい予算編成 マイナス要因目立つ

建設費に重点

加悦中学校建設費・新ごみ施設建設費・認定こども園建設費
建設予算が増額要因

【歳入面】

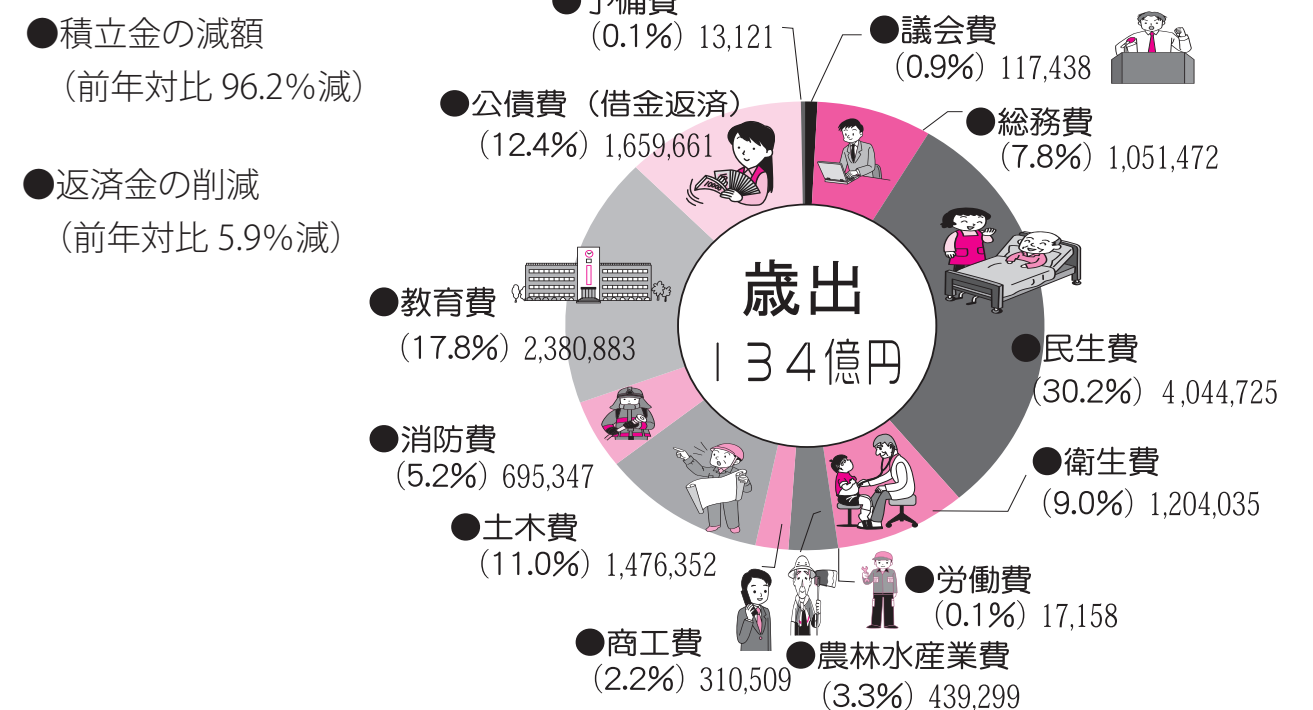
【単位：千円】



◇自主財源 = 30億5,274万円 (22.8%)
◇依存財源 = 103億5,726万円 (77.2%)

【歳出面】

【単位：千円】



◇義務的経費 = 50億2,463万円 (37.5%)
◇消費的経費 = 34億843万円 (25.4%)
◇投資的経費 = 27億7,082万円 (20.7%)
◇その他経費 = 22億612万円 (16.4%)



定例会【最終日】



定例会【招集日】

3月定例会

- 議会は町政と皆さんの茶の間をつなぐパイプ役です。
- 議会は公開が原則です。傍聴して見ませんか。
- 議会の動きをあなたの目と耳で！

3月定例会が、2月25日から3月25日までの30日間の会期で開催し、初日に町長が施政方針を述べた後、平成28年度当初予算など、41議案と追加3議案を慎重審議した結果、原案どおり可決した。また、議員発議による27年度一般会計補正予算の付帯決議案と28年度当初予算の付帯決議案を賛成多数で可決した。一般質問では議員14人が登壇し、町の考えや対応を問いただした。

負担の大きい保育料

高岡伸明

町 若い保護者にとって保育料の負担は大きいのでは。
子育て応援課長 第3子以降は無償だ。負担軽減の研究をしていきたい。
町 学童保育と児童館は目的と役割に違いがある。児童館は、必要ではないか。
福祉課長 現今後放課後子育て支援策については、検討する時間が必要だ。
町 学童保育は入所制限があるのか。
社会教育課長 町内の1〜6年生児童で放課後、保護者が長時間保育をできない方が対象である。



保育料無料化を目指せ



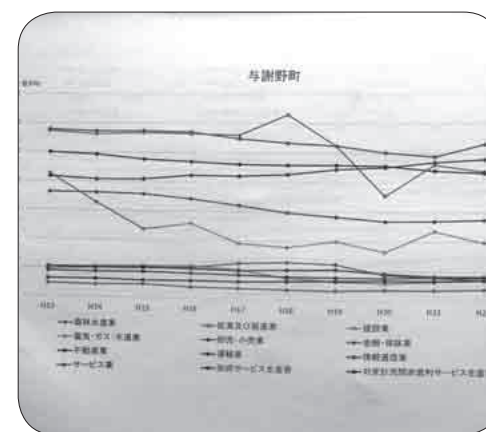
当初予算質疑

町の実体経済どう認識

勢旗 毅

町 27年度は、町の町民総生産を2%伸ばすという強気の計画が示めされた。町のGDP545億6千万円に11億円を上乗せする。具体的には農業と、製造業が突出した展開を図ってゆく。そこを伸ばすことで、小売りサービスの部分、また建設の部分がかけ合わせあわされて時系列で上がっていくことになる。説明だったが、町内の実体経済についてどのような認識か。国でも年率にして▲1.4%だ。

町長 詳細な分析はまだしていないが、認識は相対的に厳しい状況だ。



与謝野町のGDPは

有害鳥獣対策事業

渡邊 貫治



防御柵の整備を

町 野生鳥獣被害対策資金貸付金を200万円計上しているが。
農林課長 有害鳥獣対策として様々な方で構成する協議会を設けているが、国からの助成を受けて行なっている。1年間の活動に伴う補助金について、年度末にならないとおりてこないの、一旦町が貸し付けている。事務局も町、協議会会長も副町長である。
 有害鳥獣被害については、農家、町民も困っている。今後ともよろしくお願したい。

トイレの修繕について

河邊新太郎

問 農村女性の家のトイレ修繕はしないということだが、これでよいのか。
農林課長 直ちに、修繕をする予定はない。利用状況と比較し余りにも費用がかかるという判断を現在のところしている。

ごみの減量化について

問 ごみの減量の切り札として、家庭ごみの有料

化、ここで得た手数料収入の用途は。
住民環境課長 平成24年から平成26年までの3年で、ごみ処理費用にかかる収支が平均で1億6000万円余ある。収支の赤字部分をカバーすることを考えていた。



KBS京都には負けない

CATVの活用

和田裕之

問 有線テレビは町民に期待もされ、今後テレビ部門を充実させることも課題だ。視聴スタイルも全国的に変わってきており、スマホやタブレット

で見ると、こういった動向もある。当町でも検討を。
町長 社会状況の変化で、情報の提供の仕方など、これまで提案されたことを加味し提供に努めたい。



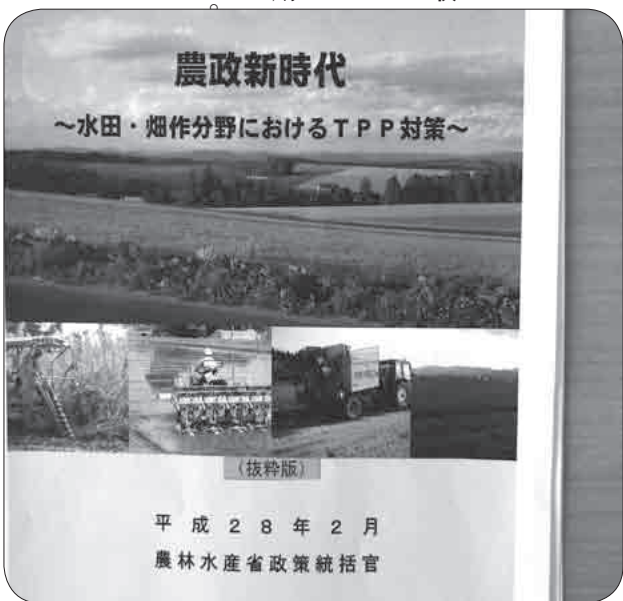
農村女性の施設整備を

国に撤回要求を

伊藤幸男

問 米国でも大問題になり、大統領選の主要候補も揃って反対や慎重姿勢を表明。TPPのGDP規定では日本が参加しないと成立しないので、安倍首相は推進の先導役になり、自民党の反対公約や国会決議さえ踏みにじ

って暴走している。地方創生にも逆行するTPPには撤回を求めよ。
町長 大筋合意となった今、その対応を考えている。町村会も反対しており、私もその立場だ。



どうなるTPP

桑・養蚕・生糸事業

塩見 晋

問 京丹後市も新シルク産業を2年ほど先行して行っている。同じことを進めて良いものなのか。
町長 将来的には協同研究になればと思っている。

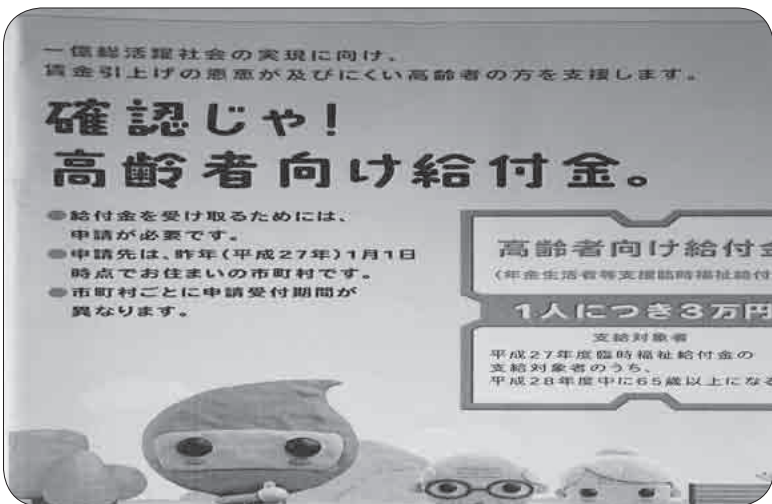
問 いろいろな事業が予定されているが責任の所在と、事業期間は。
町長 責任は私にある。交付金の年限5年を予定。

消防団再編の人数は

宮崎有平

問 消防団支援隊は何人いるのか。
防災安全課長 岩滝第1

分団に3名、第4分団に3名計6名が岩滝地域で活動している。各地域にも増やしていきたい。
問 32年には現団員数から27人増やす計画がある。特に岩滝の新第2分団の7名増は可能なのか。
防災安全課長 再編プランでは、岩滝第3と第4分団の統合計画があり、男山地区に若い人材があるので、地区にも協力要



臨時給付金支給

臨時福祉給付金とは

藤田 史郎

問 今年度国より福祉給付金が支給されるが、その内容を解り易く知らせてほしい。
福祉課長 年金生活者等福祉給付金として、65歳

以上（平成29年3月末）

の方へ7月頃までに3万円支給される。その対象条件は、町民税非課税者又は課税者に扶養されていない方に、町より直接お知らせをする。

町道大門線・岩屋川線

有吉 正

問 今日、岩屋小学校最後の卒業式があった。小学校がなくなっても岩屋という地域がなくなるわけではない。地域の子どもを育て、地域を守り、次の世代に繋げる努力をしなければいけない。長い懸案事項である町道大門線・岩屋川線を山添町長のとき成就させてほしい。任期は折り返した。

工場のおい・粉塵 温江の会社のおい・粉塵は解決できないか。現状は。
住民環境課主幹 会社も施設改善の検討をされ、町も交え話し合いがもたれている。

町長 岩屋地域で未来に繋げる活動があり、岩屋川線を完成することで交通量を分けることが、通学路の安全対策になる。そのためのインフラ整備は一步でも進める。

生活保護

問 格差社会となり「生活保護を受けている方のほうが生活が楽ではないか」という声をよく聞く。
福祉課長 京都府丹後保健所が窓口で、生活相談



頼れる消防団



大門線から望む雲岩公園

彩菜館への進入路

安達種雄

岩屋小学校改修
閻 岩屋小学校体育館の屋根改修計画と施設利用。**教育次長** 28年度に改修を行う。岩屋コミュニティの拠点として地元を活用していただきたい。グラウンド、ナイター、体育館の申し込みは中央公民館へ、鍵は岩屋区事務所へお願いの予定。

岩屋小学校改修
閻 岩屋小学校体育館の屋根改修計画と施設利用。**教育次長** 28年度に改修を行う。岩屋コミュニティの拠点として地元を活用していただきたい。グラウンド、ナイター、体育館の申し込みは中央公民館へ、鍵は岩屋区事務所へお願いの予定。



国道より進入路できる

当初予算について

多田正成

閻 過去最大の134億1千万円となったが、借金増大、返済金と積立金減額、地方交付税減等予算内容が企業で例えると悪いパターン

町長 加悦中建設工事費、新ごみ処理施設費の高騰、認定こども園建設費、福祉関連扶助費の増大など財政需要の増加が原因。



建設費増大

持続可能な財政運営を

小牧義昭

閻 平成29年から赤字、34年には50億の基金も枯渇する。オール与謝野で対策を講じなければ町はもたない。

企画財政課長 各課財政状態を認識し、事業に取り組んで頂きたい。

学校給食会計見直しを 岩滝小・小校給食は普通会計監査を通してない。「校長預り会計」はなぜ。

閻 コンサルに委託せず各課の精鋭を集め企画がマネジメントし、町長の示すグランドデザイン。

理念:グランドデザイン(目的) → 政策:マスタープラン(基本計画) → 施策:ディテールプラン(詳細計画) → 事業:アクションプラン → 実行

希望するグランドデザイン

一般会計・当初予算に対する討論

賛成討論

高岡 仲明 (日本共産党与謝野町議員団)

「過去最大の予算」

今回の予算は、新しい事業もあり、地方創生交付金事業なども入り、過去最大の134億円となっている。新たに「生活困窮家庭自立支援事業」など歓迎される取り組みだと考える。ゴミ広域化事業は、不安を感じる点もあったが、「就学援助制度」など、宮津市と共に生活保護基準の1.5倍にしたことは、大変評価できる。地方財政は厳しくなるが、職員の英知を集め、理事者・課長らが先頭に立ち、暮らしと営業を守る町政の実現に、総力を挙げ奮闘することを期待したい。

塩見 晋

「未来づくりに大型予算」

28年度一般会計予算は、合併後最大の134億1千万円で27年度より9%の増額である。歳入不足のため6億円余りの基金繰入となっている。加悦中学校、認定子ども園、新ごみ処理施設負担金などの建設事業費が17億円余の増額となっている。交付税が減額となる厳しい財政運営のなか、住民が安全・安心に暮らせるよう施策や事業に取り組まれていることは評価する。与謝野シルクプロジェクトについては、住民への説明を十分にされ不公平感の残らないように執行されたい。

平成28年度与謝野町一般会計当初予算に対する付帯決議

商工振興費 与謝野ブランド戦略事業 この事業は国の新型交付金(地方創生推進交付金1/2補助)を受けて、シルクプロジェクト事業として、総額2200万円で桑栽培事業では桑の植栽に1100万円、養蚕研究事業については先進地視察等に200万円、養蚕事業は人工飼料育に800万円、新商品開発事業に100万円、指導については、国立研究開発法人農業生物資源研究所が担当される。与謝野町の戦略であっても、養蚕事業を80年越えて復活することは容易ではない。特に、見通しのない川中、川下の事業を補助事業として導入することには疑義があると言わざるを得ない。

- ①本事業について、議会や町民の理解が得られる説明に努めること。
- ②桑の栽培については、品種の特性を見極め、可能な限り農家の協力を受け、農業振興に資する取組みとすること。
- ③農業生物資源研究所で、適していないと指摘された蚕の人工飼料育については、詳細な検討をした上での取組とすること。
- ④製糸事業については、丹後織物工業組合と連携した取組みとすること。
- ⑤事業の取り組みで自治体間の連携の動きが見られない。特に丹後産地の町として、京都府の指導を仰ぎながら、丹後ちりめん創業300年記念事業の成果につながるよう広域連携を含め、協力した取組みとすること。

以上、決議する。

平成28年3月25日

与謝野町議会

条例

(議案第2号) 総合計画条例制定

総合計画は民意で

家城 功

町長 総合計画策定は民意をいかに反映し活かしていくかが重要。コンサルが策定するのではない。
町長 町民の声を聴き反映し進めていく。職員ができる分野は職員でやる。



住民参加の計画を



当町初の認定子ども園

(議案第6号) 認定子ども園条例制定

更なる保育料引下げを

和田裕之

町長 当初の認定子ども園がまず岩滝地域からスタートする。厳しい経済状況のなか、子育て世代は経済的な負担も大きい。更なる引下げが必要だ。
福祉課長 すでに第3子の無償化は実施している。130名の無償化で約2400万円の減額はできる。
町長 子育て世代は経済的な負担も大きい。更なる引下げが必要だ。理解できる。今後どこまで下げるかは町長の判断で、前向きに検討頂きたい。
町長 こども園の動向を考慮しながら、更なる引き下げに向けて努力したい。

(議案第21号) 与謝野町国保税条例の一部改正

国保税資産割の廃止

塩見 晋

町長 後期高齢者支援金と介護納付金の今回の改正では、いずれも所得割よりも資産割の方が高率となっているが。
保健課長 資産割は資産のある方の負担力があるという考えで課税している。今回の上げ幅は大きくなっている。
町長 現在は、固定資産があっても運用ができない。町外の固定資産や法人所有は算定に入らないなど矛盾がある。国保税は資産税額からの課税を止める自治体が増えている。
保健課長 近年、考え方が変わり、資産割を廃止する自治体もでてきているので、今後については理事者と協議をする。

繰り入れなど評価する

伊藤幸男

町長 合併以来最大の一般会計からの繰入6500万円と低所得対策の充実を評価する。大

きな国保税負担で苦しむ町民への徴収には充分配慮を。
保健課長 努力する。

加ースアップ

3月
定例会

議員発議による付帯決議案を賛成多数で可決した！！

- 平成27年度与謝野町一般会計補正予算(第4号)に対する付帯決議 (詳しくはP. 16に掲載)
- 平成28年度与謝野町一般会計当初予算に対する付帯決議 (詳しくはP. 9に掲載)

※ふたい-けつぎ【付帯決議】

議決された予算案などに関して付される、施行についての意見や希望などを表明する決議。
法的拘束力を有しない。

「永き歴史に幕」

～与謝野町岩屋小学校閉校・岩屋保育所閉所～

岩屋小学校(134年)の歴史、岩屋保育所(63年間)は地域に根づいた教育、保育を永きにわたって展開してきましたが、3月末をもって輝かしい歴史と伝統に幕を引き、それぞれに多くの思い出を胸に、新たな道へと進むことになりました。

4月からは市場小学校、市場保育所へと夢と希望を胸に抱き、通学・通所していくことになりました。生徒、児童の皆さんには、新しい友と仲良く元気に、学び・遊び、頑張りましょう。



岩屋小学校



岩屋保育所



一般会計補正予算（第4号）

旧野田川町庁舎の今後 安達種雄

町 旧野田川町庁舎の今後の予定は。
企画財政課長 今後公共施設等総合管理計画のなかで考える。



解体される野田川庁舎の現状

地域生活密着型事業を

伊藤幸男

町 電気業者らと保安協会の連携で行なう地域密着型の老人世帯等の訪問事業を共産党議員団が提案し、町長は新年度からやると約束していたが、どうなったのか。
町長 引き続き努力する。

椿サミットの現状は

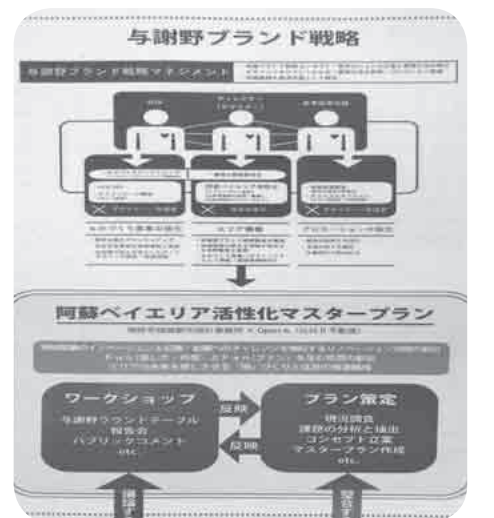
家城 功

町 現在の進捗状況は。
商工観光課長 開催要領もでき順調に進めている。
町 町全体の協力が得られるよう意識付けも含め情報発信の強化もすべき。
町長 町民への周知と情報発信は重要。努力する。また、外部に向けても町の魅力を伝えていきたい。
町 おもてなしの精神で。
商工観光課長 来町される方の心に残るおもてなしを心掛け準備を進める。

ごみ減量化の取り組み
町 40%の減量化計画は実現できる取り組みを。
住民環境課長 28年度を強化年度とし取り組みを予定。町民の理解と協力が得られるようパンフレットを作成し、有線TV等も活用して取り組みたい。
町 育児や介護で出る紙



盛大に開催された全国椿サミット



期待するブランド戦略

ブランド戦略

家城 功

町 ブランド戦略事業をはじめ「まちづくり」は、町主導型であっても民意を尊重し、町民が主役であるべき。町中心、コンサルありき、一部町民のみの参画では本当の「まちづくり」は成し得ない。
町長 同じ考えであり、いかに多くの町民と進められるかを検討し、取り組みを進めていきたい。
町 補助ありき、支援ありきの考えではダメ。町民一人一人が「まちづくり」を意識できる中身であるべき。期待する。
町長 徐々に多くの町民が参画していると感じている。今回の地方創生加速化交付金を有効にかつ意味のある活用ができるよう努めていきたい。
町 失敗のない計画を。
町長 町民や議会にも十分な説明をして進める。

通学路の安全確保を

高岡伸明

町 岩滝地域の山手線のラインの全線修繕されるのはいつか。
建設課長 舗装の長寿命化に合わせ検討する。舗装の修繕計画と調整しなければならぬ。
町 旧岩滝町の町花、紫陽花があるが、管理体制は。
建設課長 全体的に管理が進んでない。地元で管理をお願いしたい。



安全な通学路

妄想事業計画とは

勢篠 毅

固 第4回ラウンドテーブルで、妄想事業計画という公募から選定された計画の発表会があったが、こんなネーミングをつけた意図は。

商工観光課長 起業しようかどうかと思うっている人を喚起させる意味で使った。
副町長 もう少し言葉を丁寧にするように苦言を呈しておいた。



妄想会議の真意は

阿蘇活性化プラン

渡邊 貫治

固 地域の区長に阿蘇ベイエリア活性化について尋ねたところ、山与醤油(株)の倉庫に集まっていることは承知しているが、中身のことは解らないとのことだ。

商工観光課長 阿蘇ベイエリアの方々に充分に活性化マスタープランの内容の説明ができていないことについては、お詫びしたい。今後はこのようにならないようにする。



雇用と定住を

定住支援事業について

多田 正成

固 福祉介護ヘルパーさんが不足、シングルマザー優遇施策として空き家と福祉の施策が必要。

企画財政課長 空き家対策ではそこまで考えていない。

固 島根県の浜田市など取組んでいる。参考に。企画財政課長 私も聞いた事があり勉強してみる。

道の駅事業について
固 リニューアルを検討されていたが。
商工観光課長 関係者等とワークショップを重ねた。

固 地方創生の重点的道の駅に認定を受け、阿蘇ベイエリアの活性化と併せた考えが出来ないのか。
町長 阿蘇ベイエリア活性化はものづくりの拠点づくりと考えている。



今期も期待ホップ栽培

ブランド戦略の成果は

藤田 史郎

固 町長として新しい視点での産業振興策「与謝野ブランド戦略事業」が2力年を終えるが、その認識・成果は。

町長 主に次の政策①ものづくり強化(ホップ・豆(こめ)②プロモーションの強化(織りなすひと)③エリアの構築(阿蘇ベイエリア)に取組み一定の成果を得た。

特別会計

(議案第32・34号) 簡水・下水特別会計予算

水道下水道料金値上げ

小牧義昭

固 財政が厳しいなか、水道・下水道料金の値上げは。

水道課長 平成29から一般家庭で250〜300円増の見込み。

下水道課長 同年、基本料金で500円程度の増。



高くなる料金

(議案第38号) 国保特別会計予算

国保診療所健全経営に

小牧義昭

固 公営企業会計にするべきでは。

保健課長 赤字にならない努力と公営企業会計については研究をする。



黒字化を目指す石川診療所

■ H 2 8 年度主要政策 ■

新しい視点での産業振興策

- ①与謝野ブランド戦略事業 71,759 千円
- ②与謝野農業モデル確立事業 10,700 千円
- ③織物振興対策事業 12,660 千円

観光振興、交流人口の促進

- ①移住・定住支援事業 10,168 千円
- ②海の京都地域連携、地域づくり事業 20,102 千円
- ③全国椿サミット与謝野大会の開催 2,700 千円

地域密着型の福祉政策

- ①地域福祉計画策定事業 3,227 千円
- ②喀痰吸引等研修事業 480 千円
- ③地域医療確保奨学金貸付事業 7,610 千円
- ④介護予防地域交流活性化事業 1,080 千円
- ⑤認知症対応型共同生活介護家賃等助成金制度 8,067 千円

その他

新たな視点での子ども子育て支援策
未来を見据えた教育施策
徹底した情報の透明化、どなたでも参画できる町政の実現

一目でわかる審議結果

賛否の分かれた議案

○印は賛成 ×印は反対

(議長は賛否同数の時のみ態度を表明し、議案成否を決定します)

議員名	賛成	反対	高岡 伸明	和田 裕之	小牧 義昭	渡邊 貫治	安達 種雄	江原 英樹	伊藤 幸男	藤田 史郎	宮崎 有平	塩見 晋	河邊 新太郎	有吉 正	家城 功	勢簀 毅	多田 正成	今田 博文
議案第24号 平成27年与謝野町一般会計補正予算（第4号）	11:4		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○	—
発議第1号 「議案第24号・平成27年与謝野町一般会計補正予算（第4号）」に対する付帯決議（案）	12:3		○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第25号 平成27年与謝野町簡易水道特別会計補正予算（第3号）	14:1		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議第2号 「議案第31号・平成28年度与謝野町一般会計予算」に対する付帯決議（案）	12:3		○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

与謝野ブランド戦略事業など、新たな取り組みが始まっているが、地域経済の発展と活性化に向け真の取り組みが必要である。当町はさまざまな歴史と伝統が育まれておりより価値観の生まれるまちづくりに取り組まなければならない。「価値の創造と現状の課題」をしっかりと分析し、今後の町政を更に展開していかなければならない。



一般会計・補正予算（第4号）に対する討論

賛成討論

伊藤 幸男（日本共産党与謝野町議員団）

「多忙な中、努力を評価」

この補正予算は、地方創生関連等で13カ月予算としての重要な内容だ。近年は、政府の制度変更による自治体への通知が急で、時間制限があるため、必要な関係団体との協議調整が不十分なまま、事業を進めざるを得ない状況に置かれている。この下で膨大な事務処理をこなさねばならない苦労と努力を重ねてきた点は敬意と評価をしたい。

今回の補正予算は、海の京都DMOやブランド戦略などに不明朗な点があり、一層解り易く鮮明にして頂くことを、強く求めるものである。

平成27年度与謝野町一般会計補正予算に（第4号）に対する付帯決議

商工振興費 与謝野ブランド戦略事業4100万円について、この補正予算は国の地方創生加速化交付金10／10を財源に取り組まれるが、すべての事業が委託・補助であり、特に「阿蘇ベイエリアプロジェクト補助金では大半が、まだ存在の無いまちづくり法人（仮称）への運営要支援補助に充てられる。町の厳しい経済状況から見ても、この補助金ありきの事業は理解できない。また、手探りの中で進められる先行き不透明な事業では、真の地方創生は成し得がたい。地方創生のビジョンづくりは地域から積み上げていく大切さを説き、課題と向き合い、自らの力で解決できる仕組みの構築が必要である。

- ①国の全額補助事業であっても、地方創生の趣旨に反映される使途が図られるよう、内容の見直しを求める。
 - ②自立できる体制づくりを前提とした事業展開を求める。
 - ③今後一層厳しさを増す町財政を考えると、町民に夢と希望を与え、一人でも多くの町民を巻き込み、成果につながる事業展開を求める。
- 以上、決議する。

平成28年3月17日

与謝野町議会



特徴ある高等学校へ

問 生徒数減少を理由にした、北部府立高校の取り組みの内容は。

教育長 府立高校の在り方や、活性化策を考え、幅広く意見を聞いていく。

問 在り方懇話会が始まったが、住民、保護者の意見は聞いてもらえるのか。

教育長 地域の方や、町内の学校関係者の意見を聞き、会議に臨みたい。

問 多くの生徒が宮津高校を選択するようだが、原因はどこに。

教育長 一番の原因は生徒数の減少だと思ふ。

問 再編統合計画は複雑な思いだ。高校・分校には、それぞれ良さがある。学校を守ってほしい。

教育長 加悦高の現状維持は難しいが、存続したい。北部

問 入試制度が変わり、受験方法が学校間の教育格差につながっているのではないか。

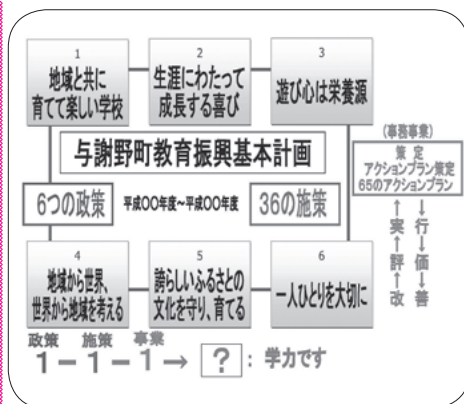
教育長 それぞれの学校で特色がある。簡単には言えない。

問 高校の再編・統廃合は地域の衰退を招くのではないか。町づくりの課題として考えるべきでは。

町長 加悦高は、与謝野町の町づくりにとても重要な教育機関であり、さらに連携・共同を進めていきたい。懇話会を通じて意見を述べていきたい。

Q どのような加悦谷高校の将来

A 加悦谷高校の存続、発展を考えている



教育振興基本計画を

問 与謝野町にはビジュアル面を重視した中長期ビジョンのロードマップ（与謝野町教育振興基本計画）が無い。策定してもらえないか。

教育長 期限は約束できないが努力を進めたい。

問 当町の教育政策施策事業のトップに位置付ける項目は。

教育長 児童生徒の学力の向上である。最重要課題として推進する。

問 岐阜市の英語教育・京丹後市小中一貫教育など、進む自治体・学校教育法の改正までした小中一貫教育に対する国の対応に対し、幼保連携小中一貫教育のメリット・デメリット等の研究・検証・検討を実施してほしいが。

教育長 当町は、幼保・小中連携の強化を図る。研究はし



小牧 義昭 議員

幼保連携小中一貫教育

問 教育の最終目標はどんな人を育てることだと考えているか。

教育委員長 知・徳・体を身に付けた自分の考えを持った、社会的に自立した人間を育てることだと考える。

認定こども園

問 幼稚園は↓教育↓子供に対する指導である。保育園は↓保育↓親に対する支援である。全く違う政策が混同するが、カリキュラム等でレベル低下しないか。

教育長 先生方の対応で可能だと考えている。

Q 教育政策・施策・事業の最重要点は

A 児童生徒の学力の向上である



議会懇談会

問 広域ごみ処理施設整備の事業費縮減と町民への説明を求める。なお、先進地の施設では不具合や事故が発生している。

町長 宮津与謝ごみ処理推進会議等で検討を行い、町民への丁寧な説明に努める。また、不具合・事故はすべて解消している。

問 新たな学校統廃合の方向性が必要では。

町長 再編可能な地域から進める。児童数の予測修正や実態を把握し、見直し作業に入っている。

問 介護保険料の町民負担が増加しており、介護予防施策の充実を求める。

町長 新たな介護予防のあり方を模索しており、検討委員会を立ち上げ、介護予防施策が後退しないよう努める。



宮崎 有平 議員

問 府道網野岩滝線と加悦但東線の整備促進は。

町長 府道網野岩滝線は京都府・京丹後市と連携し、整備促進を図る。府道加悦但東線は、非常に多額の費用がかかる箇所が残っており、峠部分を含めて地域と調整を図る。

問 重伝建保存地区保全事業の京都府補助金が、上限基準額を交付されるよう要望する。

町長 全国町村会に働きかけ、予算増額を要望する。

問 町内各区の地域要望に積極的な対応を求める。

町長 各分野にわたり歳出予算増大が地域要望予算を圧迫している。優先順位の高い順に対応する。

Q 議会懇談会で出た町民の切実な声

A 要望はできる限り積極的に対応する

一般質問

ここが聞きたい

「一般質問」は、議員にとって住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求め、議員が自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。

質問する議員は執行当局に事前通告をします。本会議での質問時間は、一人30分です。質疑のようすは、質問した議員が自ら原稿をおこし、掲載しています。

※発言順に掲載しています。



増える特定空き家

Q

特定空き家に対する措置は慎重に

A 指摘の通り慎重に対応していきたい

問 空き家対策は、活用できる空き家は「有効活用」し、廃棄化した空き家は「解体除去」が重要な観点と考える。国では昨年5月、空き家対策特別措置法が昨年5月に完全施行され、当町ではいち早く、多くの関係者の協力で調査が実施された。今後、空き家対策は取りやすくなるのは確かであり、所有者は放置しにくい状況にもなる。しかし一方で、特定空き家に指定されれば、市町村の権限で、固定

町長 指摘の通り、慎重に対応しなければならぬ。特措法に規定されている内容に沿った形で研究を進めて行きたい。



和田 裕之 議員



笑顔輝く幸せの町

Q

笑顔かがやくまちの幸福度指標は

A 地方自治こそが住民の幸福追求の場と認識

問 自治体は住民の幸福向上を目的として存在するため、的確な行政施策によって幸福度指標の向上を図り、町民が幸福を完成できる地域社会を築かねばならない。以下の政策課題を問う。与謝野ブランド戦略は、事業者の挑戦を喚起する環境を構築し経済の循環と活気を取り戻す。

町長 予防医療の現状は。

町長 「特定健診・特定保健指導」「予防接種」「歯科検診」を中心に保健指導を行う。特に生活習慣病については、きめ細かい指導をしている。

問 健康寿命延伸対策は。

町長 健康増進計画を策定し、平成27年度は他の市町村に先駆けて国保データヘルス計画を策定するなど、健康課題を抽出し健康事業に反



江原 英樹 議員

問 映させている。自転車道線に照明を。

町長 延長12kmの府道加悦岩滝自転車道の照明施設は28年度に加悦高まで、29年度は堂谷橋から石田橋まで、その後加悦高からかや道の駅までを整備する計画であり、京都府と連携を図りながら進めたい。

問 30歳成人式の想いは。

町長 而立(じりつ)という節目の年こそ「本当の成人」だと捉え、与謝野町で開催されて全国に浸透した。地元に着着を持ち地方創生に寄与されることを期待する。

薬物乱用の防止教育を

問 覚せい剤・大麻・コカイン、危険ドラッグといった薬物乱用は、世界的な広がりを見せ、全ての国が抱える深刻な社会問題となっている。我が国でも若年層、また、それより低年齢層まで広がっている。学校での防止教育は大変重要だ。

町長 薬物乱用は京都府内に於いても青少年への広がりが懸念されており、当町でも薬物乱用防止教室など積極的に開催し、指導している。

Q

予算編成における補助金の考え方は

A 補助対象者には、必要書類提出を義務化

		金額	構成比
人件費	1,877,633	14.0	
	1,487,338	11.1	
	1,659,661	12.4	
	小計		
義務的経費			
補助費			
公債費			
小計			

有効な補助金を

問 予算に占める補助金の割合は。

町長 当初予算総額123億円に対して、4億605万円程で3.3%である。

問 補助金交付先の名簿は。

町長 交付先は、約1019件である。

問 補助金交付先が不明朗で不適切であると声が上がったときどうするか。

町長 実績報告書に収支決算書等必要書類を添えて提出しなければならぬとされている。条件に適合すると認めた場合に補助金額の確定を行なう。しかし、町民には住民監査請求



渡邊 貫治 議員

制度があり、財務会計行為にかかる違法、不当な怠る事実があると監査委員が認めるときは、町に対して必要な是正措置をするよう勧告される。それを受けて、再調査し、不適切と判断した場合、補助事業者に対して返金等を命じることになる。

Q

岩屋く市場小学校へ通学路の安全策

A 道路や信号など懸念力所の整備を進めている



危ない通学路

問 市場小学校へ通学ができるようにと、区からの要望書のなかには、安全確保のためスクールバスなどの運行の配慮を願うとの一項目もあったが。

教育長 現時点ではバスは考えていないが、PTAや見守り隊にも協力を頂き、安全に登下校できる体制の整備を進めている。

問 全国学力診断テストの結果が8月に公表されているが、当

教育長 現時点ではバスは考えていないが、PTAや見守り隊にも協力を頂き、安全に登下校できる体制の整備を進めている。

問 町長は各学校の学力が向上しているかと述べているが、検証ができない。調査は学力の底上げを見せるもので、学校の頑張りや評価するものである。

教育長 学校の序列化が進むことは避けなければいけない。



塩見 晋 議員

公共事業の地元発注を

問 国の公共投資抑制政策や、上下水道の町内インフラ整備事業の終了に伴い、町内建設事業者への発注量が大きく落ち込んでいる。特記仕様書に条例の理念を生かす努力を求める事や、予定価格の事前公表の廃止など、公平な状態で町内事業者者に競わせながら、受注機会を増やす工夫が必要だ。

町長 町内事業者の仕事量が相当落ち込んでいるのは事実であり、原則、地元発注を徹底している。

い。内部で分析をしながらしっかり受け止め対処している。

Q 今の経済政策をどう思うか

A アベノミクス効果は、実感しない



頑張ろう企業経営

問 「年金が減り、国保も介護、後期医療負担も値上がり続け、暮らし続けられない」などの声が出るほど深刻な厳しい不況の中で、大企業や富裕層だけが儲かるアベノミクスや社会保障と労働法制の連続改悪で、町民の暮らしと営業に直撃し、地域経済の衰退が加速している。2年前の消費税を引き上げた後の景況が、地元業者などに重大な事態が起きている。今の



伊藤 幸男 議員

経済政策をどう思うか。

町長 地方創生交付金は一定評価している。アベノミクスへの期待感もあったが、本町では実感が無い。

施行で自衛隊派兵か

問 国民的反対世論の下で、これを押し切り強行成立させた安

Q ふるさと納税の取り組みの強化

A 取り組みの強化を進める



町のPRに与謝野特産品を

問 ふるさと納税をどう認識しているか。

町長 現在約70名の方々から400万円を超える貴重な寄付を頂いている。与謝野町を応援して頂く方々と、与謝野町を繋ぐという役割だけでなく、財政力の弱い本町においては、ふるさと納税は、貴重な財源であると認識している。また、より多くの方に特産品を贈ることで、地元産業の活性化に繋がることも実感してい



河邊新太郎 議員

る。

問 町のPRが弱いのではないか。

町長 ふるさと納税のポータルサイト上で特設ページを設けてPRしている。他の自治体と比べると、コストのかけ方も違いPRが弱い部分は、否めないかと思う。今後、効果的なPR方法も検討すべきであると考え

ている。

問 組織としての体制づくりが必要ではないか。

町長 これまで職員一人が他の業務と兼務をしながら行っていた。今後は職員数を増やすなど体制の強化も含めて、より効果的な手法を検討しふるさと納税の取り組みをこれまで以上に強化していく。

Q CLTの誘致に動くべきでは

A 検討会で情報の収集を



森の京都事業

問 京都府は、CLT（直交集成板）の大型加工施設を府内北・中部に設置するとの案を公表した。これは厚い板を直角に数枚接着したパネル建材で、コンクリートや鉄骨に代わる建築素材で国が普及を目指しており、この施設は丸太の量で10万立方米と広い用地が必要だが、立地を希望する市町や住宅メーカーが、参加する会議もたれるとのことで、誘致に名乗りをあげるべきでは。



勢旗 毅 議員

町長 施設の稼働予定が平成30年度と時間がないこともある。成長型林業構想に入っていないこともあり、ハードルは高いが会議の情報を収集したい。

高齢者を守るために

問 町内でも、高齢者の周辺には振り込め詐欺や特殊詐欺の被害がでている。最近被害にあっても騙されたことさえ気付かないケースもあると聞く。これだけ全国的に報道やPRされても被害が減らない。町も高齢者を守る取り組みが必要では。

町長 警察署や京都府と連携、民生委員さんにもお願いし、地域のふれあいサロン等でも啓発をお願いしており、安心・安全を守るよう努力したい。

Q 旧加悦町役場の改修と活用を

A 文化財を守りながら改修を含め利活用を検討



再活用の協議の場を期待

問 耐震予備調査が昨年3月に実施され、その報告書が提出されている。その結果について教育委員会内では、どのように認識されているのか、今後の対応を聞く。

教育長 この予備調査は耐震性の有無では無く、本調査を行う際にどこに課題があるのかを、各調査により指摘を受けたものである。文化財であり基本的活用スタンスが決まれば、改修に向けての本調査などを



藤田 史郎 議員

検討したい。

問 旧加悦町役場は重伝建ちりめ関口、平成14年まで加悦町役場として使用された経緯、昭和初期の洋館としての貴重な歴史的文化的財である。その背景から見ても耐震改修と利活用は必要と考え、次の提案をする。平成30年には「天神橋」が完成予定で「ちりめん街道水辺公園」として整備される。

町長 地元住民の皆様をはじめ、関係者の意見を聞き、文化財としての価値を守りながら活用していく方法を検討したい。利活用の協議会については、観光協会・海の京都ちりめん街道実践者会議などの組織により、議論の場ができればと考える。

それに合わせ、活用に関する協議会を今年度立ち上げ、改修を含め利活用の結論を出し、新たな活性化を導く。



【質問は要約されています。】
紙面の都合上、質問・答弁の内容を要約して載せています。本会議の内容は、会議録で詳細に記録されていますのでご覧ください。会議録はホームページで閲覧できます。

Q まちづくりの根幹は人口対策である

A 「町の創生総合戦略」のもと人づくりが重要



少子化対策に力を

問 我が国の人口は増加から減少へ向かっている。府北部の7市町は5年間で1万4千人の減少である。当町でも合併時の2万5千人が現在2千人余の減であり、亡くなられた人と新生児は約半数である。加悦谷高校の卒業生26年度126人で地元に残ったのは6人、27年度118人中8人で毎年100人余りが都市部へ出ている。



安達 種雄 議員

町長 「町の創生総合戦略」を昨年まとめた京都与謝野人口ビジョンで将来展望として2060年頃に概ね1万6千人前後で人口減は落ち着くとして、人づくり実現に向け28年度仮称「ヨサノ大学」に着手、教養、地域力、想像力、国際性を基軸とした展開をしていく。

問 島根県海士町では人口2300人だが2割が移住者である。その受け入れのため、子育て基本法を定め高校生の学費補助、結婚や新生児に祝金等好条件で子育てを支援している。結果、以前統廃合寸前の高校が全学年2クラス、保育所は待機児童が出るまでになった。

町長 来年度島根大学に職員を派遣する。全国的な事例を学びその中で与謝野町独自のまちづくりをしていく。地方創生にかかる取り組みを全方位的に進める。その先には限りない豊かな未来があると確信している。

Q 行革の財政効果が見えない原因は

A 成果は出ているが、予算が膨らみ見えない



危機感と行政改革

問 平成28年度から赤字財政見通しで、7年後には積立基金41億9700万円が0円の予測としているが、危機感を持って行革に取組んでいるのか。

町長 25・26年度は基金を積増ししておりこれを効果として捉えているが、加悦中、新ゴミ処理施設など工事価額の高騰、福祉関連の扶助費の増大など予算規模が膨らみ、効果が打ち消されている。



多田 正成 議員

問 努力の評価と予算規模増大も理解をするが、行政改革とは単年度歳出の増減ではない。

町長 施設管理計画、施設統廃合や再配置について不転転の決意で取り組んでいく。

与謝野ブランド戦略

問 与謝野ラウンドテーブル事業でブレイン・ストーミングを

されてきたが、起業化の生まれるような取り組みはできているのか。

町長 まちづくりの機運を醸成し、起業精神や世界に向けて発信のできる素材、生産者、職人の方々の出逢いができたと考える。

問 こう言った取組で問題なのは誰が事業をするのかと言ったことで、いままでは成功していないが。

町長 この町を次世代に繋ぐために与謝野ブランドでは事業者の挑戦を喚起する環境を構築して行きたいと考える。

Q 信頼と緊張が入札には必要

A 信頼関係が築けるよう最善を尽くす

入札額末書				
入札日時	平成28年1月28日(木)午前9時30分	入札場所	与謝野町役場庁舎 3階 大会議室	
27号河川改修工事第4号 算所地区排水路整備工事				
工事場所	与謝野町字算所地区	予定価格	¥2,839,320.-	
開封時間	与謝野町字算所100番地1	(入札書比較価格)	¥2,829,000.-	
第1回入札				
商号	順位	金額(千円)	金額(千円)	備考
1	1	2,822		自衛隊
1	1	2,822		
1	1	2,822		
1	1	2,822		
1	1	2,822		
1	1	2,822		
8	8	2,828		
9	9	2,870		
—	—	—		未決

入札のあり方

問 入札に係る事務処理や会議について、見直しや改善が更に必要。

副町長 行政と業者との関係は信頼と緊張感が大切。構築できるように改善すべきことは改善する。

問 公共事業確保が厳しい状況下、更に努力を。

町長 情報収集、情報交換ができる態勢に今後も更に努力を図る。発注が激減するなかで今後においては、分離発注の研究が



家城 功 議員

必要だ。

町長 必要な分野であると認識している。様々な角度から研究し、可能な範囲で取り組みたい。

問 現場代理人(現場監督)の数の本数しか入札に参加できない町独自の制限条件は改善すべき。

町長 昨今の状況を鑑みた場合、改善の必要性があると理解している。早期の改善に向け協議する。

クリエイティブ枠職員

問 新年度から採用のクリエイティブ枠職員はどんな業務をされるのか。

町長 バイタリティと発想力求めた採用枠。まちの活性化に活かせる部署に配置する。

問 課題に対し専門的に取り組むような、いわゆる「特命」を担う職務に当たるべきであるし、結果も求めるべき。

町長 先ずは適性に応じた各部署に配属し、成長過程等を確認しながら、専門的な業務についても考えていきたい。

議会だより裏面「町民の広場」に対する行政側の回答

号数	町民の声 Q	行政回答 A
第 3 3 号	現在、平日や休日に自由に利用できる施設（図書館など）があるが、夜間利用ができない。夜間でも自由に利用できる 24 時間無料開放施設があれば嬉しい。（インターネット環境完備・自動販売機などの休憩施設含む）	現在、図書館などを 2 4 時間開放する考えはありません。
第 3 4 号	岩滝にも学童保育を作ってほしいという声がある。	平成 2 9 年度から岩滝地域におきまして、学童保育を運営する予定としております。
第 3 5 号	阿蘇シーサイドパークがもっともっと楽しく素敵な公園になるようにしてほしい。	与謝野ブランド戦略事業において、阿蘇ベイエリア活性化マスタープランを策定したところであり、今後、老若男女問わず皆さんが憩えるよう、また、ワクワク楽しい気持ちで過ごしていただけるように、阿蘇シーサイドパークの新たな活用方法を模索することとしています。
第 3 6 号	高校卒業後、地元就職希望者を優先雇用する、また物件情報と求人情報を連動させて、与謝野町への転居希望者に仕事と住居両方の斡旋をする等の施策が必要だと思う。	地元住民の雇用の確保は、産業振興施策を進めていくための最重要課題です。この課題を解決するため、現在、数多くの企業や地域の方々との繋がりを深めており、地元住民への起業支援や域外からの企業誘致活動など、雇用が生まれるための取組みをさらに加速化させることとしております。また、京都府北部 5 市 2 町で連携し、仕事と住居をセットで情報提供できる情報発信サイトを構築し、与謝野町への移住希望者を促進します。
第 3 7 号	育休中は上の子が 3 歳になっても、2 歳児クラスに在園の場合は、保育園を退園しなければならない。退園しなくてもいいようにしてほしい。	保護者の育児休業中の保育の実施につきましては、国の基準に基づき、原則としてご家庭での保育を行っていただくこととしておりますが、「入所児童の環境の変化に留意する必要がある場合」や、「育児休業を取得した児童の養育のため、兄弟の保育が出来ない場合」等につきましては、年齢に関係なく、保護者の要望があれば、引き続き保育所に通園していただけることと平成 2 8 年度から改正しております。ご家庭の事情により、育児休業中においても引き続きこども園、保育所における保育が必要な場合には、こども園、保育所又は子育て応援課へご相談ください。
第 3 8 号	岩滝地域にある「児童館」が、なぜ野田川地域や加悦地域にできないのか。もしくは、岩滝地域の児童館が「学童」にならないのか。	全ての地域を「学童保育」で統一したいと考えています。
第 3 9 号	現在、子育て支援センターの利用日の日程が、加悦・野田川・岩滝の 3 ヲ所で曜日年齢によって組まれている。それぞれの支援センターに参加できる日程になっているが、年齢に関係なく参加できる日が週に一度、月に一度あっても良いのではないか。また、町内に 3 ヲ所ある子育て支援センターを、知らない人が多いのではないか。	4 月からは、野田川子育て支援センターにおいて、どの年齢の子どもでも参加できる日が毎週木曜日に設定されています。野田川子育て支援センターは、旧岩屋保育所の施設で行っており、園庭やホールなどを自由に広く使え、多人数でも対応できるためこの場所としております。子育て支援センターの周知については、毎月予定表を回覧しています。また、乳児健診前期（4 か月児対象）では全員に、その他乳児健診後期（10 か月児）、1 歳 6 か月児健診、3 歳児健診時には、利用経験がない方に予定表を配布するなど、対象年齢の保護者には周知できていると考えております。

議会広報特別委員会任期満了

議会広報特別委員会は任期満了となりました。2 年間ありがとうございました。
 委員会は新体制のもとでスタートいたしますが引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。

委員長 和田 裕之
 副委員長 小牧 義昭
 委員 高岡 伸明
 藤田 史郎
 宮崎 有平
 河邊新太郎
 多田 正成



「議会だより」アンケート調査

平成 2 8 年 3 月議会より過去 2 度、計 3 回の議会だよりアンケート調査を行い、延べ 1 0 5 人の方にお願ひしました。

- 1 表紙に関しては、良い（55 人） ふつう（43 人） インパクトが弱い（7 人）
 2 議員質問の内容について、わかりやすい（31 人） ふつう（58 人） 関心が持てない（7 人）
 3 一般質問の内容、構成について、わかりやすい（39 人） ふつう（62 人） 関心が持てない（3 人）
 4 裏面 わかりやすい（47 人） ふつう（52 人） 関心が持てない（5 人）
 5 全体として ・読んだことがあるか 毎回（47 人） たまに（50 人） 全くない（4 人） ・わかりにくい用語ある（20 人） ない（45 人） このような結果でした。

1 表紙

☆季節感があり子供たちもかわいく毎号楽しみにしている。☆7 月の七夕飾りつけなのかもしれませんが、うれしいイメージが浮かばない。☆「議会だより」の題文をもう少し工夫。☆子どものかわいい表情が出ていて楽しそうですね。

2 議員質問

☆P 1 4「野田川庁舎等改修不要」は、表題そのものが小牧氏の意見になっているが事業名を、わかりやすく記載されては。☆字の太さ「答え」が少し弱いのでは。☆各議員の質問に対して写真付きで説明が有りわかりやすい。☆議会 で 不 必 要 と思 わ れ る 質 問 が 多 分 に 見 ら れ る。☆町民全体のことを考えた質問にしてほしい。☆スペースの都合上返答が短くまとめられていますが、やはり町民が知りたいのは具体的な答えではないでしょうか。☆合併後 1 0 年経過、進捗状態等もっと知りたい。☆写真が多すぎる。内容が要約し過ぎでは。☆この時期に、出初め式の写真はどうぞ。

3 一般質問

☆答弁の少しインパクトが弱い。☆箱詰め状態で醜い。☆もっと内容（根本的どうするか）詳細に。☆事前通告制なので返答が具体的でよいと思います。☆議員さんの写真が出ているので、とてもわかりやすい。

4 裏面

☆文字の間隔が少し読みにくい。☆記事は、毎回楽しみに見えています。☆町民の広場を充実させる必要がある。☆もっと町民の意見を載せてほしい。☆裏面にしないで、内ページにしてはどうか。☆子供は、まさに「町の宝」なので、子供を載せることで新世代の関心も集めやすいし、未来に希望が持てる感じがします。☆子供たちの声を載せてはどうでしょうか。子供達から見た「自分たちの学校紹介」や「与謝野町の良いとこ、悪いとこ」子ども目線は、意外と新しい発見があるかも。

5 全体として

☆見やすい紙面を望む。☆スペースの都合もあると思いますが、町側の回答を詳しく載せてほしい。
 ☆一般質問は、各議員の視点を重視し、発言順に記載されているが、読み手としては課題別、又は答弁ごとにまとめた方が、町の動きや課題がわかりやすくなる。☆表題を議員活動だよりにして、議会で調整のチェックのほかに各委員会や視察研修報告書等の議員活動の掲載を望む。☆行政の運営上、議会審議が重要であることが町民に判断できるように、今後も努力願ひます。☆構成等工夫されていると思います。☆「議会だより」ということで難しい用語、解りにくい言葉が多くなるのは仕方ないが、写真や図表を多用して「読んでみよう」より「見てみよう」と思わせるのもいいと思う。
 ☆町の宝の場合、子どもたちが学習しているのはよくわかるが、写真はもう少し大きめがよい。☆読みやすいものを作ってください。☆若い人たちに比べ高齢者になるとヨコ文字に弱く文章の理解ができにくい部分がある。カッコ付きで注釈などあれば読みやすくなると思います。☆できる限りサイズの大きめの文字で（町民の高齢化で視力が・・・）私は、「広報よさの」より「議会だより」のほうをしっかりと読んでいます。町の動きがよくわかる「議会だより」で初めて知ることがいっぱいあります。☆町民に見えないところで重要なことが決定されているように思う。☆ゴミ処理の問題が新聞に出ていたが、1 市 2 町でする必要はあるのか。すべてにおいて説明不足過ぎる。☆文字が多く見辛いです。グラフや図を入れて頂きたいです。☆読者に受け取ってともらいたいメッセージをもっと明確にすると読みやすい。☆イラストなど、挿絵を入れると和むかも。☆当町の海の京都事業の取り組み状況や身の丈に合った財政の展望など、議会の様子もよくわかりこのままで良いと思います。☆議会だよりは目を通すくらいだ。☆今のままでいい。☆皆さまよく頑張っておられますが、難しいことばかりだ。しっかり頑張って、町のためによろしく願ひします。☆子供のいじめ問題は、社会的にも関心が高いし、議員もしっかりと考えていることが伝わってきてとてもよかった。☆町民の声を町政に届けてください。☆P 2 ～ P 2 3 の黒をブルーにするとか、気分転換されては。☆問う事は誰にでもできる。提案がほしい。

今後の議会だよりに向けて

アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
 皆様方からいただきました意見を参考にさせていただき、今後の「議会だより」が町民の皆様方に、読みやすく、分かりやすい誌面になるよう、努力してまいります。今後も、忌憚のない意見を賜りますようお願い申し上げます。



まちの宝

子どもページ

与謝保育園 の紹介

与謝保育園は、与謝野町の保育所・保育園の中で一番小さな保育園です。安心できる環境の中で子ども一人一人を大切に、保護者からも地域からも愛される保育園を目指しています。

昨年度までの受け入れは1歳半からでしたが、今年度から1歳児からになりました。また、一時保育事業（保護者の就労形態の多様化及び保護者の傷病時等の一時保育需要に対応するための事業）も行っています。

園舎から見える、大江山連峰や加悦谷平野の四季折々の風景は雄大で、子ども達の心をのびやかにさせてくれています。恵まれた自然の中、みんなで散歩に出かけたり、園庭で泥んこ遊びをしたり、リズムや運動遊びを通してじょうぶな体作りをしたりしています。飼育活動や、栽培活動、クッキング・も思いきり楽しんでいます。

園児が30名程度と少人数ですが、異年齢の交流が自然に出来ています。大きな子ども達は自分より小さな子ども達にさりげなく優しい言葉かけや態度で接することが出来る、仲の良い心優しい子ども達です。

町民の
広場

与謝野町の未来につながるオリジナルアイデアを募集します！！たとえば、「1人目から子供の保育料を無料にしてほしい」や「与謝野町の特産品を開発したい」などというものから、「与謝野町だからこそ可能」な具体的なアイデアまで何でも結構です。町民の皆さんからの様々な建設的なアイデアやご意見をお待ちしております。私たちの住む与謝野町をより明るい、活気のある未来へとつなげましょう。

アイデア・意見

与謝野町は、山、川、田畑があり、伸びやかな自然のなか、子供たちは健やかに育っています。通学路の安全のためグリーンベルト（通学安全路）もライン整備も進んできました。

- ①薄くなった白線（ライン）の塗り直ししてほしい。
- ②土曜日の午後の保育時間を是非とも、延長してほしい。特例で数か月または、数日、乳幼児の保育ができるようにしてほしい。保育料3人目が無料になり対象となったママたちもいるが、対象にならない人は、生活が大変な方も多いです。

● なんのために

- ①安全が確保でき、町が明るくなるから。
- ②若い保護者（夫婦）が明るい毎日を過ごせるように。

● なぜ

- ②パパがママのどちらかが職場を午後から休まなければならない。収入は減り、職場からは良い顔をされない。

● どんな未来が描けるか

- ①交通事故のない明るい町（未来）
- ②若いパパやママの健康で明るい未来に繋がる。安心して子供を設けることができ、人口増加に役がえる。子供は「町の宝」の言葉の通り、町をあげてぜひ取り組んでほしい。

● 投稿者氏名 ……へアークリニカルサロンうえやま 上山 倫子（与謝野町字石川）

※お寄せいただきましたアイデア・意見については、町づくりの参考にさせていただきます。

写真
募集中

発行責任者 議長 今田 博文
編集 議会広報特別委員会
委員長 和田 裕之
委員長 小牧 義昭
委員 高岡 伸明
委員 藤田 史郎
委員 宮崎 有平
委員 河邊 新太郎
委員 多田 正成

（記 和田）
▼当委員会のメンバーで編集し、発行させていただいたのは今回最後となりました。▼2年間、計8回担当させていただきました。▼アンケートをお願いするなど、多くの住民の皆様にご愛読頂けるよう、より見やすく、分かりやすい紙面になるよう改善に取り組んでました。▼まだ不十分な点もありますが、次の広報委員へ引き継ぎたいと思います。今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。

編集後記

議会だよりの表紙に掲載する「写真」を募集しています。掲載の選考は広報委員会で行われます。詳細は、議会事務局までお問い合わせください。